

海上の森自然観察会

日時 2012/4/21 (土) 10:00~14:00 天気 (曇り)

テーマ 春の花を楽しもう

参加者 一般5名 指導員11名

開催が第3土曜日に変わった初めての観察会で、そのうえ前日が穀雨で雨天でその余波も残り、何名参加するか心配でしたが、10時には海上の森駐車場に16名が集まりました。海上の森を熟知された前任の大島さんも参加してくださり、心強い限りです。

この日のテーマは「春の花」ということで、四つ沢から三角点、湿地を経て吉田川沿いに赤池に行き、そこで昼食の後少し戻って尾根筋の道を通って、物見山登山道の鎖止めを通って海上の里のサテライトに回るコースをとりました。

今季は花の開花が遅れているようで、例年だと咲いている駐車場近くのマルバアオダモはまだ蕾です。少し行くとコバノミツバツツジの紫の花が出てきました。ここで、おしべの数や花柱を確認し、よく似たミツバツツジやトウゴクミツバツツジとの違いを学びました。その先ではオオカメノキ、タチツボスミレ、シュンランなど春の花が順次出現しました。

三角点付近では、昨年はギフチョウが出現したので、今回も期待していたのですが、残念ながら姿を見せられませんでした。

湿地では、シデコブシの花は今年は少なかつたうえ鳥に食べられたということで見られませんでした。ハルリンドウがちょうど見頃でした。この花はよく見ると個体によって色が微妙に異なり、珍しいピンクのものを観察することもできました。

吉田川ではヤブサメ2羽が姿を見せ、赤池ではサンコウチョウの声が聞かれ、夏鳥の季節を体感できました。また、羽化したてのシオヤトンボの姿も見られました。

昼食後、サテライトに向かう尾根筋の道で、巣箱からムササビが顔を出すところを見ることができ、写真が撮れた人もいて、今日の最大の収穫と感動していました。

先月、アズマヒキガエルの卵塊があった水溜りでは、寒天質のひもの形が崩れ、まもなくオタマジャクシが出てくる段階と思われました。その先の林道ではヤマアカガエルの姿が見られました。

サテライトで休憩をとって、駐車場への帰路、シデコブシの花が咲いているのと、オオルリの姿を見ることができました。

曇天でしたが雨に降られることもなく、いろいろな春の生き物を楽しめた観察会でした。(齋竹記)

<観察できた花>

オオカメノキ、アオキ、ミツバアケビ、アケビ、シデコブシ、スミレ、タチツボスミレ、ニオイタチツボスミレ、ニョイスミレ、マキノスミレ、タネツケバナ、クサノウ、オオイヌノフグリ、ヘビイチゴ、ヤマザクラ、ヤマウグイスカグラ、サギゴケ、ホトケノザ、カキドオシ、キランソウ、ノミノフスマ、ハルリンドウ、ニホンタンポポ、セイヨウタンポポ、ヤブタビラコ、オニタビラコ、スルガテンナンショウ、チゴユリ、シュンラン

<観察できた動物>

ムササビ、コジュケイ (声)、コゲラ、ツバメ、センダイムシクイ、ヤブサメ、ウグイス (声)、サンコウチョウ (声)、オオルリ、ヤマガラ、シジュウカラ、エナガ、メジロ、イカル (声)、ハシボソガラス、カナヘビ、ヤマアカガエル、シオヤトンボ、キチョウ、モンシロチョウ、ウラギンシジミ、テングチョウ、ダイミョウセセリ、クロマルハナバチ、ビロードツリアブ

